

連絡先等	(住 所) 〒771-5408 徳島県那賀郡那賀町吉野字弥八かへ1番 (担当部署等) 企画管理部 (電話番号等) TEL: 0884-62-1163 FAX: 0884-62-1164 (URL) <a href="http://www.nakawood.co.jp">http://www.nakawood.co.jp</a>
------	---

製品等の名称	<b>A材から未利用材・端材まで木を使い尽くす！</b> 「サーフボード」や「木粉活用製品」など間伐材で多用途な木づかいを推進	
製品・取組の概要	間伐材を活用した品質の高い無垢製品や木粉活用製品などの多様な木製品づくりと木材のカスケード利用を通じて、地域への貢献や国土保全・循環型社会の構築を目指す取組	
製品開発・取組のきっかけ	地域活性化への貢献や、木づかいによる山地環境保全、循環型社会の構築、自然災害の低減を目指し、機能性もカッコ良さも併せ持つ多様な木製品づくりに取り組む。さまざまな場面での「木づかい」を進めるため、木粉を扱う工業事業者など異業種とも連携し製品づくりを行う	
製品・取組の内容・特徴	地域への貢献や国土保全・循環型社会の構築を目指して木製品の加工・普及啓発を実施 ・無垢製品: 家具類・おもちゃ、サーフボードなど木頭杉の手ざわり・温かみ・機能性が特徴 ・木粉製品: 木粉と他素材の配合により外構・内装用の工業製品化による安定した品質 香り・吸水性・消臭性などを活かした新しい木製日用雑貨等としても活躍	
間伐材の利用量	・原木: 木頭森林組合をはじめとする地元林業事業者や那賀町版木の駅から調達 ・製材端材: 地元のチップ加工・製材・木工事業者から調達 ⇒平成29年度は地域から約300tの間伐材を利活用	
取組による効果等	地元の木材調達ルート・加工技術により、これまで間伐材を原料や部材として使用できなかった場面でも木材製品を活用できるようになった。また、未利用の活用による地域への資金還元、地域内連携による新製品や事業の開始などの取組が活発に行われるようになった。 山林だけは豊富にあるもののどうせ杉は使い道がないと閉塞感もある過疎の町の中、多様な木製品のPRにより地元の子供たちからも「那賀町の杉や技術が都会でかっこよく使われるなんて嬉しい」「那賀町は海には面していないが下流の川や海を支えているので誇らしく感じる」「何でもできる木ってすごい」という声が聞こえるようになるなど、木づかい・環境・防災教育活動等により地域の意識も少しずつ変わり始めている。	
製品等の写真、図表		
	無垢材は木育にも活用できるカッコイイ製品に	端材等は「木粉」化して多様な用途に活用